

「正恩氏は一線越えない」

【ワシントン共同】トランプ米大統領の最側近とされる Bannon 前首席戦略官兼上級顧問は6日、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長について「レッドラインを越えることはしない」との見方を示した。訪米中の河井克行自民党総裁外交特別補佐が会談後、記者団に明らかにした。レッドラインの詳細は明らかにしていないが、北朝鮮が米本土を攻撃

Bannon氏が分析

することはないと認識とみられる。河井氏によると、Bannon氏は金正恩氏を「合理的で計算高い人物」と指摘。米軍による軍事攻撃の可能性は「予想される犠牲が大き」として慎重な姿勢を崩さなかった。中国が進める現代版シルクロード経済圏構想「一帯一路」には警戒感を示した。Bannon氏は今年8月に政権から去ったが、今でもトランプ氏と「2日に1度は電話している」という。

◎Bannon氏「正恩氏は計算高い」

トランプ米政権で首席戦略官兼大統領上級顧問を務めたスティーブン・Bannon氏は6日、訪米中の河井克行自民党総裁外交特別補佐とワシントンで会談し、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長について、「合理的で計算高い人物だ。レッドラインを踏

み越えるようなことはしない」と分析するとともに、予想される犠牲の大きさから現段階での米国の軍事行動に慎重な見解を示した。河井氏が記者団に明らかにした。

(ワシントン 加納宏幸)